

イビデン健康経営 Report



2025 ～New Stage of Health 115 plan～

報告対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日(一部対象外の情報も掲載しています)

報告対象範囲：イビデンおよび国内グループ会社(一部の項目は個々に範囲を記載しています)

Moving on to our New Stage

人と地球に優しいイビデン

従業員とご家族の心身の健康は、健全な経営を支える基盤であり、当社グループの発展に不可欠です。予防に重点をおいた活動を積極的に展開し、従業員1人ひとりの健康づくりを支援するため、2017年に代表取締役社長名で「イビデングループ健康経営宣言」を制定しました。



代表取締役社長
河島 浩二

イビデングループ健康経営宣言

イビデングループは、「人と地球環境を大切にする」という企業理念のもと、従業員一人ひとりの健康づくりを積極的に支援します。構内で働くすべての従業員が心身ともに健康で元気に活躍することによって、イビデングループが健全に成長しつづけ、豊かな社会づくりに貢献することを目指します。

3つの健康づくり

①生涯にわたる元気な身体づくり

構内への健康増進スペースの設置や健康イベント等を計画的に実施し、運動習慣を身につける活動を推進します。

②健康を守る環境づくり

全事業場の建屋内喫煙所は100%廃止し、タバコによる健康への影響を減らす活動を推進します。

③健康を守る習慣づくり

全社員参加型の健康チャレンジ活動を推進します。

健康経営のサポート体制(衛生部会)

イビデングループ 衛生部会の方針

構内で働くすべての従業員の健康管理は健全な企業成長の基盤であるとし、イビデングループ衛生部会では健康寿命の延伸・生産性向上・満足度の向上を経営課題と捉え、健康づくり・健康管理のための情報提供、啓発活動などを行い、1人ひとりの意識や行動変容を促す活動を積極的に展開しています。

最高責任者（代表取締役社長）

衛生部会

人事部 ・ 健康管理推進センター

健康保険組合

労働組合

安全衛生部

各事業場 衛生管理者

安全衛生委員会

衛生部会は、社内規定に基づき以下の人員で構成しています。

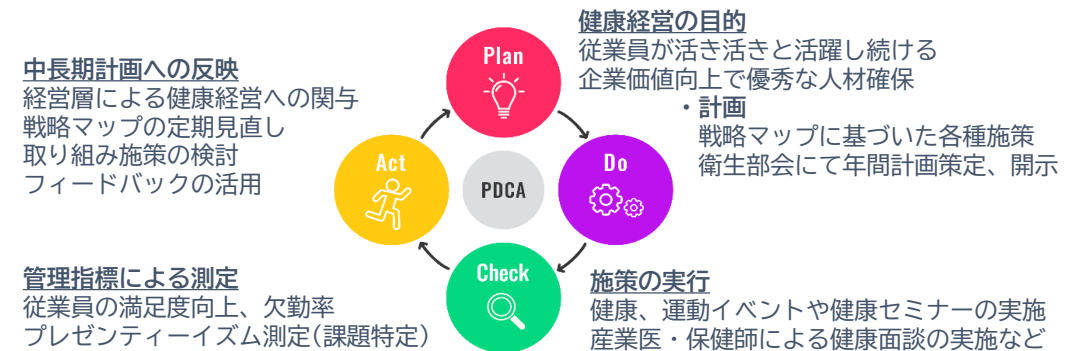
□部会長：人事担当部門長

□事務局：人事担当部門

□部会員：健康管理推進センター（産業医/保健師）、労働組合、健康保険組合、
環境安全衛生担当部門、事業場衛生専任者、人事担当部門

衛生部会の活動

衛生部会では健康経営の理解への促進と、様々な運動イベントや健康セミナーを企画運営しています。参加者の意見を吸い上げ、管理指標による測定を行い、全従業員が意欲的に参加できるよう工夫し、PDCAサイクルに取り組んでいます。



健康経営優良法人認定

当社は2017年以降、健康経営の積極的な取り組みが評価され、9年連続で健康経営優良法人 ホワイต์500の認定を取得しています。また、2025年には『健康経営銘柄』に初めて選定されました。従業員の健康保持・増進による生産性向上と、認定制度への参画を継続し、企業価値向上による優秀な人材確保で、健全な成長を目指します。

健康経営 戦略マップ

健康投資

正しい健康状況把握

- ①定期健康診断100%実施
- ②オプション検査の補助(福利厚生)

運動習慣化の取り組み

- ①ウォーキングイベント
- ②健康チャレンジ【PHR活用】

喫煙率低下の取り組み

- ①禁煙促進イベント、保健師伴走
- ②禁煙サポート補助

睡眠課題の取り組み

- ①睡眠セミナー
- ②勤務間インターバルの遵守

従業員満足度の向上

- ①福利厚生の充実
- ②両立支援制度の拡充

健康投資の効果

健康投資施策の取り組み
状況に関する指標

健診受診率
オプション費用補助金額
イベント参加率、満足度
禁煙施策参加率、満足度

従業員等の意識変容・
行動変容に関する指標

運動習慣化率

喫煙率

健康関連の最終的な目標指標

アブセンティーズム
傷病欠勤率1%以下
プレゼンティーズム
SPQ10%以下

睡眠セミナー受講率
勤務間インターバル11時
間ルール遵守
カフェポイントの利用
率
両立支援制度の拡充と
利用率

睡眠により休養がと
れている割合
年休・育児休業
取得率

ワークエンゲージメント
社員意識調査
(関連指標)3.6以上

健康経営の浸透状況

健康アンケート
回答率、認知度

方針実現のための
体制・環境

経営会議での議題
衛生部会開催(毎月)

サポート、組織的支援(PQS)、
WSC等

社員意識調査
【同僚/上司の支援】

目標：2027年

健康経営の目標

- ・パフォーマンスの
最大化
- ・心理的安全性ある
職場づくり

KGI

- ・アブセンティーズム、プレゼン
ティーズムの低下

- ・ワークエンゲージ
メントの向上

経営方針

人的資本経営を、
「経営」の視点と
「従業員（ウェル
ビーイング）」の実
践で継続的な企業価
値向上を実現する

健康経営の推進方針

生産性向上と企業価
値向上のために、健康
でいきいきと働く従
業員を増やし、働きや
すい職場にすること
で、活力ある企業に成
長させる

従業員の健康課題

運動習慣化・睡眠・喫煙

2025年4月更新

戦略マップは毎年見直し、課題の改善に取り組んでいます。

※1 PHR(Personal Health Record)個人の健康情報を管理・活用するためのシステム

当社の健康における現状分析

【Ⅰ. 健康アンケートの分析】

構内で働くすべての従業員が元気に活躍し続けることができる身体づくりを目指し、健康アンケートにて個別および組織ごとに課題を分析しています。従業員自ら健康とその決定要因をコントロールし改善できるよう、健康づくりの土台である**健康意識向上のための教育の継続、運動習慣化率向上に向けた工夫(ナッジの活用等)**が必要です。

■2025年健康アンケート結果より 対象範囲：イビデンおよび国内グループ会社

項目	実施(率)
健康を意識して運動している	51%
健康的な食生活を意識している	54%

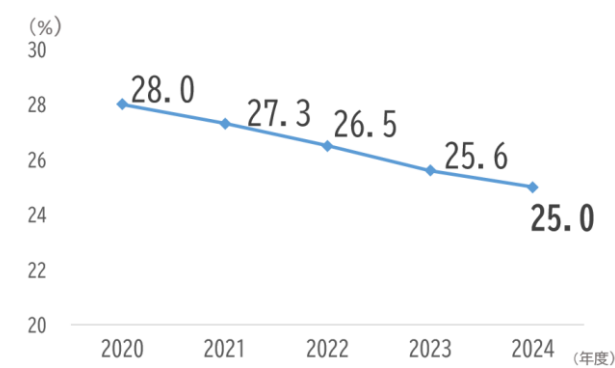
約半数の従業員が健康を意識した行動ができていない。

【課題①】
予防と行動変容
(健康意識・運動習慣の向上)

【Ⅱ. 喫煙率】

喫煙がもたらす健康被害を考慮し、喫煙所の削減や**禁煙デーの設定、禁煙ラリーの開催等**、喫煙率低下に向けた取り組みを進めてきました。喫煙率は毎年1%程度減少していますが、現在も業界水準と比べ高く、さらなる喫煙率低下に向けて**取り組みを強化させる**必要があります。

■喫煙率 (%) 対象範囲：イビデンおよび国内グループ会社



【課題②】
喫煙率低下の取り組み強化

【Ⅲ. 健康課題】

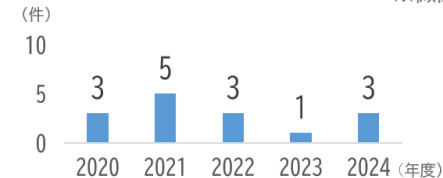
高血圧、高血糖、脂質異常症などの身体の課題(ハイリスク者)について、産業医・保健師による健康指導を継続しています。対象者が積極的に改善に向けて取り組めるよう、上司の声掛けによる参加のしやすさや興味関心を引くイベントの開催など、**会社全体での支援**が必要です。また、メンタル不調者が微増しています。早期発見し対応するためのラインケアや、**予兆を捉え適切なタイミングで予防**するなどの対策が必要です。

【課題③】
健康課題(ハイリスク/メンタル不調)への対応

【Ⅳ. シニア社員の労働災害】

70歳までの定年延長が議論される中、高齢のシニア社員が増加していきます。加齢に伴う運動機能と体力、筋力の低下により、腰痛や転倒等の労災発生リスクが高まると予測されます。シニア社員が**安全安心に就労**できるよう、**体力や筋力の維持をサポート**する必要があります。

■60歳以上の労災発生件数 対象範囲：イビデンおよび国内グループ会社(派遣・請負を含む)
※微傷以上の労働災害件数



【課題④】
シニア社員の体力づくり支援

課題に対する取り組みと実績

課題①：予防と行動変容(健康教育と運動習慣)

- ・課題に対応した健康セミナー(睡眠、女性の健康など)の開催や、いつでも視聴可能な動画コンテンツ(食生活、栄養など)活用
- ・家族と参加できる運動会の開催 [毎年約3,000人が参加]
- ・年2回ウォーキングイベントの開催 [2024年度は延べ5,000人以上が参加]
- ・食堂利用者へ食生活や熱中症予防などの啓発活動を定例で実施
＜活動例＞食堂でのヘルシーメニューの提供(保健師・食堂業者と協働)
健康クイズの実施、熱中症対策として塩飴の配布など

項目	内容	開始年
運動	イビデングループ運動会 ウォーキングイベント(春・秋)	1980年～ 2017年～
食事	食堂でのヘルシーメニュー提供	2008年～
健康情報	各種健康情報を毎月社内イントラネットに掲載 健康オンラインセミナー定期開催(テーマ:睡眠、喫煙など)	2016年～ 2021年～
健康対策	産業医・保健師による全社員の健康面談 (1人30分程度の面談を実施)	2008年～
意識	健康川柳で楽しく健康意識を向上	2023年～



運動会(健康経営宣言)

【課題②：喫煙率低下の取り組み強化】

トップメッセージにて積極的な喫煙率低下への取り組みを公表し、喫煙環境の整備を加速させています。

- ・喫煙所削減
[2024年度下期より屋内全面禁煙、紙巻たばこ敷地内全面禁止]
→喫煙所の跡地は立ち会議室や健康増進スペースに変更
- ・禁煙サポートプログラム(禁煙ラリー)継続
[2008年度より延べ195人が参加]
→協力会社従業員も参加し、喫煙者と非喫煙者がチームで参加
- ・喫煙と健康に関するe-Learning展開
[受講者数2,700人以上、受講率52%(イビデン単体)]
- ・毎月22日、第2水曜日は禁煙デーとし、敷地内喫煙禁止
※2025年10月からは第3水曜日も禁煙デー(計月3回)
- ・禁煙オンライン治療の費用補助あり



【課題③：健康課題(ハイリスク/メンタル不調)対応】

産業医、保健師が健康面談にて通院状況や生活習慣を継続確認しています。
また、健康課題の改善支援に向けて、行動変容を促すイベントやプログラムへの参加を促し、改善へのきっかけを提供しています。

＜2024年度結果：イビデン単体＞

- ・定期健診後の精密検査受診率100%
- ・特定保健指導継続率48.9%
- ・高血圧治療継続率67.4%
- ・高ストレス者率5.91%

【課題④：シニア社員の体力づくり支援】

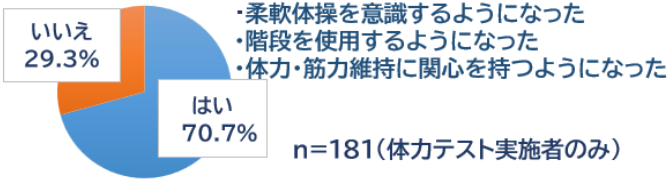
- ・シニア社員の体力測定を実施し、自身の体力に気づく機会を提供
スポーツインストラクターによる改善に向けた運動指導を実施



経営層も体力測定を実施

■参加者アンケート結果

- ・体力テストの結果を踏まえ、行動や意識の変化はありましたか？



- ・柔軟体操を意識するようになった
- ・階段を使用するようになった
- ・体力・筋力維持に関心を持つようになった

課題に対する取り組みと実績

■ワーク・エンゲージメントの調査と課題への対応

社員意識調査にてワーク・エンゲージメント(活力・熱意・没頭)に関する指標において定点観測を行い、意識の変化や仕事のやりがいなどを把握して課題改善に向けた対応をしています。2024年度全体の特徴は、組織・職場のミッションに対する理解と各自の成長意欲向上や、お互いに協働し良い人間関係が築けている可能性が高いなど、総合スコアは改善しています。ただし、キャリアに対する実現や目標達成状況への満足度が低い傾向にあるため、社内キャリアコンサルタントによる面談を強化しています。

<課題への対応>

- ・2,3,5年目：社内キャリアコンサルティング実施継続
- ・新入社員：身近な先輩に相談しやすい制度継続
- ・係長級クラス：2023年度よりキャリア面談開始
- ・各自の悩みや組織の課題に寄り添い、解決を支援：チーム発足(人事部内)
- ・関係構築、コミュニケーション活性化：チームビルディング強化策開始
- ・キャリア開発支援：オンボーディング教育、キャリア開発支援

	2021年度	2023年度	2024年度
社員意識調査(関連総合スコア)	3.3	3.4	3.45

■予兆管理/プレゼンティーイズム測定

出勤しているものの心身の健康に何らかの問題を抱えていることが原因で、業務遂行能力や生産性が低下している状態をプレゼンティーイズムといいます。社員のエンゲージメントや生産性向上(プレゼンティーイズム改善)に向けて、対策を進めています。

<測定方法(頻度、対象、回答率)>
SPQ測定※1(2024年度より2回/年、イビデン単体、92.8%)

測定方法	2024年6月	2024年12月	2025年6月
SPQ(QQmethod ※2 測定時に同時調査)	14	14.5	14.8

※1 SPQ(東大1項目版)：プレゼンティーイズム測定方法、値が低い方が労働生産性損失が少ない

2024年度より上記に加え、QQmethodという測定方法を利用し、外部調査にて健康課題(睡眠、腰痛、肩こりが上位)を特定しています。

※2 QQmethod：プレゼンティーイズム測定方法、生産性低下に大きく影響している健康課題を把握

➤ 睡眠に課題を感じている社員が多いことから、2025年度は睡眠課題への新たな対応策を検討しています。〈戦略マップ追加・更新〉

■健康アンケート結果分析(詳細)

イビデンおよび国内グループ会社、派遣社員、請負社員など、構内で働くすべての従業員を対象とした健康アンケートを毎年実施しています。アンケート結果は従業員の健康意識の確認や、課題解決に向けた施策につなげています。
【健康課題】眼精疲労と回答する人が多いため、外部講師によるオンラインセミナーを開催し、セルフケア方法などを実践型で学ぶ内容で開催しました。セミナー参加後アンケートでは、参考になったと回答した社員は100%でした。

【topics】女性の健康

プレコンセプションケアへの取り組みなど

- ・子宮頸がん(HPV)セルフ検査キットを希望者に無償提供し、将来に向けての正しい知識の習得と対応について啓発、サポートしています。2024年度は71名がセルフ検査キットを利用しました。
- ・女性の健康課題アンケートを実施しました：2025年度女性の健康課題に関する調査結果(一部)月経前症候群(PMS)43%、月経困難症18%、更年期障害の症状19%
- ・協力会社の従業員へ女性の健康に関する研修を実施しました。

健康経営データ

健康経営データ(指標)と中期目標 2025年9月時点

	実 績 (イビデン単体)					目 標
項目	2020	2021	2022	2023	2024	2027
運動習慣化率(%)	20.3	20.2	22.5	24.0	25.0	30以上
適正体重維持者【BMI18.5-24.9】(%)	63.5	61.7	61.8	61.6	61.4	70以上
喫煙率(%)	28.4	27.7	26.5	25.6	25.2	20以下
定期健康診断結果 【腹囲まわり：男性85cm、女性90cm以上の該当者比率】(%)	38.4	38.8	40.7	39.8	40.3	30以下
傷病による休職の状況【1ヶ月以上休業した社員の発生率】(%)	1.9	1.6	2.5	2.8	2.6	1.0以下
内、メンタル不調発生率(%)	1.2	0.8	1.3	1.4	1.7	0.5以下
総労働時間(時間)	2,132	2,165	2,069	2,029	2,058	2,000以下
年次有給休暇取得率(%)	76.2	79.5	86.8	82.3	83.5	100
ストレスチェック受検率(%)	90.0	83.4	94.6	92.7	97.0	90以上

実績 (イビデンおよび国内グループ会社)

個別施策に対する健康投資額(百万円)	2023	2024	2025
・イビデングループハツラツ運動会 ■運動会では毎年代表取締役社長より従業員とご家族に向けて、健康経営の積極的な推進と運動習慣化やコミュニケーション活性化について、トップメッセージを発信。運動会実施後アンケートでは約7割が満足と回答。運動習慣化率も向上しており、健康投資に一定の効果があると考えています。	16	15	16
・福利厚生【カフェテリアプラン制度（健康関連メニュー利用実績）】 ■2024年度よりカフェテリアプラン制度を導入しました。健康リスク対策(禁煙治療補助等)支援や花粉症治療、スポーツ施設の利用補助、睡眠対策グッズの購入補助などのメニューを充実させています。※他、自己啓発や両立支援やに関するメニューも充実させています。	—	15	



イビデン株式会社

<https://www.ibiden.co.jp/>

〒503-8604

岐阜県大垣市神田町2-1

TEL. 0584-81-3111(代)

発行:経営企画本部 人事部 ウェルビーイング推進グループ